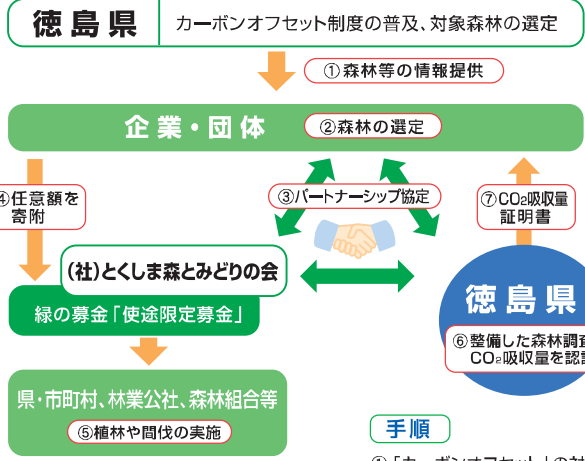


企業や団体向けの事業紹介

事業の仕組み



手順

- ① 「カーボンオフセット」の対象となる森林をメニュー形式で提供
- ② 企業は、メニューの中から協力したい森林を選定
- ③ 「企業」、「県」、「とくしま森とみどりの会」の3者で、パートナーシップ協定を締結
- ④ 企業が、任意額を寄附（緑の募金「使途限定募金」）
- ⑤ 寄附金をもとに、植林や間伐など森林を整備
- ⑥ 整備された森林におけるCO₂の吸収量を、県が調査し認証
- ⑦ 企業に対して「CO₂吸収量証明書」を交付



企業の皆様のメリット

- 1 左のような「CO₂吸収量証明書」が、県から交付されます。証明された吸収量は、「徳島県地球温暖化対策推進条例」に基づき、事業者の皆さんが努める「自社の排出削減量」として算定（埋め合わせ）できます。
- 2 寄附金については、法人税の損金算入が可能です。*企業によって限度額に違いがあります。「緑の募金」を実施している「社団法人とくしま森とみどりの会」は、寄附金の税制上の特例措置が受けられる特定公益増進法人に指定されています。
- 3 企業の社会貢献状況を、県のホームページ等でPRさせていただきます。
- 4 企業の社員等が、自ら汗をかいて森づくりの体験を希望される場合は、お世話させていただきます。
- 5 森林所有者との合意ができれば、一定期間「〇〇会社の森」など、対象となる森林に名前がつけられます。

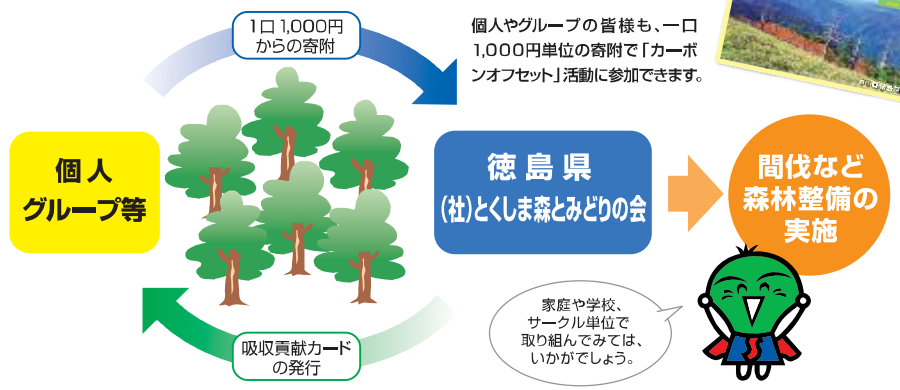
参考 1haの森林整備に必要な「事業費」と、「CO₂吸収量」の目安

監 査 内 容		1ha当たり事業費	年間のCO ₂ 吸収量	吸収量認定の有効期間		
植 林	スギ	植 林 費 約80万円	約9.4t-CO ₂	× 20年間		
		シカ防護柵 約72万円				
		下刈り費用(10=9) 約60万円				
		植 林 費 約114万円				
間 伐	広葉樹	シカ防護柵 約72万円	約5.2t-CO ₂	× 20年間		
		下刈り費用(10=9) 約60万円				
	スギ	樹齢11~35年 約14万円			約7.5t-CO ₂	× 5年間
	スギ	樹齢16~60年 約17万円				
天然林改良 手 入 れ 約18万円		約2.1t-CO ₂	× 5年間			

*事業費は、企業の寄附額ではありません。補助金を活用できれば、寄附額はこれより少なくなります。

個人やグループ向けの事業紹介

事業の仕組み



一口1,000円の寄附を行って頂くと、「森づくり」に貢献した証としてカードを1枚発行いたします。

カードを持つ意義

- 1,000円で、約80m²の間伐が実施できます。
 - 間伐された森林で吸収されるCO₂の量は、年間約53kg。これは1世帯平均排出量の1%削減に相当します。
- つまり、森で「カーボンオフセット」した、あなたの家庭では、年間1%のCO₂の削減に貢献したことになります。



カードを持つメリット

- 1 カード番号をもとに、定期的な抽選を行い、木製品や県産品を贈呈します。
- 2 別途、カード番号・住所・氏名などを登録して頂くと、ボランティア活動や森づくりに関する情報を提供します。
- 3 魅力的なカードを順次発行し、収集をお楽しみ頂けます。